

家具等の転倒・落下防止の対策

大きな地震では家具の転倒や収納物などの落下による被害が多数起きています。津波などで、すばやく避難を開始するには、けがをしないことが大事です。そのためには家具が転倒し下敷きになったり避難路がふさがれたり、ガラス等が散乱してけがをし、逃げ遅れることのないようにしておくことが必要です!!



ツッパリ棒やジェルシートなどを利用したり収納を工夫したり、転倒・落下防止グッズを利用しましょう!



① じゅうたんや畳には背の高い家具を置かないようにしましょう!

硬い床よりも柔らかい床のほうが家具は倒れやすい! 2階以上の場合は特に注意し、板の間に置くほうが倒れにくいです。

② 前のめいよいも後ろもたれ気味に置きましょう。

少なくとも垂直におきましょう。下をわずかに前方に出して下にタンスストッパーなどを差し込んで上を壁につけて置くとよいでしょう。

③ 下に重い物を、上に軽い物を収納しましょう。

家具の収納物は上に重いものを収納すると倒れやすく危険です! また家具の上にはガラス製の物やアイロンのような危険な物や重いものは置かないようにしましょう。

④ 扉や引き出しには鍵を掛けておきましょう。

地震による振動で扉や引き出しが勝手に開いてしまって収納物が落下しないように、かぎが付いているものには普段から施錠しておきましょう。

⑤ ガラスには飛散防止フィルムを貼いましょう。

誰でも簡単に貼れますのでガラス扉の安全性確保のために使用をおすすめします。



耐震金具による固定の一例

伊 勢 市

